

フルアジホップ P・リニュロン水和剤 ワンクロス WG	取扱メーカー： 石原 原体メーカー： 石原産業，T K I
成分： フルアジホップ P〔フェノキシ酸系〕……………7.0% リニュロン〔尿素系 PRTR・1 種〕……………30.0%	性状： 淡褐色水和性細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 畑地一年生雑草全般に有効である。
- 雑草茎葉処理効果の他，土壌処理効果を有し，一定期間雑草の後発生を抑える。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- だいずの畦間・株間散布に使用する場合，専用ノズルを使用する。また噴口はできるだけ低くし，本葉にかからないように散布する。
- 各作物における散布適期は以下の通りなので使用時期を失ないように散布する。
 だいず…雑草生育期（草丈 15cm 以下）
 にんじん…雑草生育期（草丈 20cm 以下）
 かんしょ…雑草生育期（草丈 10cm 以下）

【薬効・薬害等の注意】……………

- 砂質で水はけのよい畑では薬量を控えめにする。
- 砂土では使用しない。
- 激しい降雨が予想される時には使用しない。
- マルチ栽培，トンネル栽培等での使用はさける。但し，かんしょのマルチ栽培は除く。
- カヤツリグサ科雑草には効果が劣るので，これら雑草の優占圃場での使用はさける。
- にんじんに使用する場合，次の点に注意。
 ○高温時は使用しない。
 ○品種により薬害を生じることがあるので，事前に使用品種における薬害の有無を確認する。
- 適用作物（にんじん，だいず）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 桑葉にかからないように注意する。

【適用と使用法】

作物名	適用 雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		本剤の 使用回数	使用方法	フルアジホップPを 含む農薬の総使用回数	リニユロンを含む 農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量				
だいず	一年生 雑草	は種後出芽前 (雑草発生前)	250～ 300g	100 ℓ	1 回	全面土壌散布	1 回	2 回以内 (全面土壌散 布は 1 回以 内, 雑草茎葉 兼土壌散布は 1 回以内)
		本葉3 葉期以降 (雑草生育期) 但し, 収穫 45 日前まで	200～ 300g			雑草茎葉兼 土壌散布 (畦間・株間処 理)		
		本葉5 葉期以降 (雑草生育期) 但し, 収穫 45 日前まで	200～ 300g					
にんじん		は種直後 (雑草発生前)	200～ 250g			全面土壌散布		2 回以内 (は種直後は 1 回以内, にんじん 3～5 葉期 は 1 回以内)
		3～5 葉期 (雑草生育期) 但し, 収穫 30 日前まで	200～ 250g			雑草茎葉兼 土壌散布		
かんしょ			生育期 (雑草発生摘期) 但し, 収穫 60 日前まで			200～ 300g		